

第 18 回理事会

1 月 6 日 午後 5 時～7 時 23 分

木下会長、吉本・小田副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・田中（義）・萬・田中（豊）各常任理事、田村・河村・城甲・茶川・山縣・林各理事、山本・藤野各監事

協議事項

1 平成 23 年度事業計画・予算編成日程について

次年度事業計画における検討課題、予算編成日程等を協議。

2 平成 23 年度予算編成の基本方針について

地域医療再生基金事業、対外広報、IT 化、女性医師・勤務医対策、病・診連携強化や地域医療連携体制の構築、公益法人制度改正をはじめとする課題に取り組み、継続及び完了事業との関連を検討しスクラップ＆ビルドを行う。前年度の事業規模を目途とすることとなった。

3 学校心臓検診・生活習慣病予防に関する要望書（案）について

1 月 30 日（日）開催の第 43 回若心協総会（山口県医師会引受）において採択する、第 43 回若年者心疾患対策協議会総会長及び若心協会長連名による要望書（案）について協議、了承した。

4 平成 22 年度医療保険対策プロジェクトチーム報告及び提言について

「集団的個別指導の強行開催への対応について」等の 8 項目の対応策について報告及び提言が行われ了承された。

5 山口地区リウマチ教育研修会の後援について

（財）日本リウマチ財団がリウマチ診療に携わる医師を対象に、全国 6 地区で開催するリウマチ教育研修会における後援名義使用許可について申請があり、協議の結果承認した。3 月 13 日（日）に山口市小郡において開催される。

6 健康づくり講座 「こころの健康づくり」（仮）開催について

山口県健康づくりセンターと朝日広告社が開催する、県民の健康づくりに関する講座に主催者団体として参画の要請があり、協議の結果、了承。3 月 27 日（日）県総合保健会館多目的ホールにおいて開催。県立こころの医療センター

兼行院長の基調講演、三遊亭歌之介師匠の落語寄席「人生、笑顔で生きよう！」等が予定されている。

7 山口県ジェネリック医薬品セミナーの開催について

山口県及び山口県後発医薬品使用促進連絡会議の主催で開催される標記セミナーについて、協議の結果、会員へ開催の周知を行うこととなった。

8 ジェネリック医薬品を使用した場合の自己負担額の軽減効果等の通知に関する情報提供について

全国健康保険協会山口支部から送付される標記通知について協議を行い、ジェネリック医薬品の効能が必ずしも先発医薬品と同一ではないこと等に留意した内容の通知をするよう要請することとした。

9 日医医療政策シンポジウムについて

「国民皆保険 50 周年～その未来に向けて」をテーマに、日本医師会において開催される（2 月 2 日（水）開催）シンポジウムの参加者について協議。

10 地域医療再生臨時特例交付金申請のための計画策定に係る意見照会について

平成 22 年度国補正予算に係る地域医療再生臨時特例交付金の交付申請を行うため、県では「地域医療再生計画」を策定提出する。計画策定に当たっては、広く地域の医療機関、医師会等の関係団体等の意見を聴取するため、各保健所単位で説明会を開催する。本会は、1 月 13 日（木）郡市担当理事協議会を開催。

報告事項

1 日医医療事故防止研修会（12 月 12 日）

「医療事故削減戦略システムの概要」（講師：農林中央金庫 北原光夫 健康管理室長）等、5 つの講演及び「総合討論～医療事故削減戦略システムのセカンドステージに向けて～」が行われた。（西村）

2 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会 （12 月 16 日）

日本医師会医師賠償責任保険の運営に関する経過報告、都道府県医師会からの医療事故紛争対策と活動状況の報告、医療事故の紛争処理と ADR 等の協議が行われた。（西村）

3 献血推進及び薬物乱用防止ポスター・作文表彰式・発表会（12月16日）
中学生・高校生の優秀作品について、献血推進協議会会長の表彰状を手交した。（木下）

4 山口県救急業務高度化推進協議会・幹事会合同会議（12月16日）
傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に関する基準では、救急搬送の現況や実施基準(案)について報告があった。ドクターヘリの運航について協議した。（弘山）

5 下関市医師会との懇談会（12月17日）
最近の中央情勢、保険指導の問題・課題、診療報酬の改定と問題点、子宮頸がん等のワクチン接種等について話題提供をし、協議した。また、会員からの意見要望について協議を行った。（杉山）

6 日医生涯教育協力講座セミナー「感染症の予防と治療」（12月18日）
呼吸器感染症の予防と治療をテーマに、特別講演 2 題「結核とその他の抗酸菌症」、「今季のインフルエンザ対策と市中肺炎の治療と予防」が行われた。参加者は 70 名であった。（小田）

7 産業医研修会・産業医部会総会（12月18日）
特別講演 1「働く女性の現状と法令からみた母性健康管理」について山口労働局米倉雇用均等室長より、特別講演 2「勤務医の過重労働対策および医療機関における労働安全衛生活動」について産業医科大学梶木先生による特別講演を行った。平成 22 年度産業医部会総会を開催。受講者 98 名。（河村）

8 おいでませ！山口国体・山口大会実行委員会宿泊・衛生専門委員会：医事衛生部会（12月20日）

第 8 回医事衛生部会が開かれ、千葉国体の視察結果、医療救護要項、ドーピング防止対策、各種衛生対策の取組状況について報告・説明があった。つぎに総合開・閉会式 救護本部・救護所設置計画等について審議を行った。（事務局長）

9 山口大学医学部岡病院長・武藤副病院長の就任を祝う会（12月20日）
就任を祝し、意見交換した。（木下）

10 第 1 回山口県医療費適正化推進協議会

(12 月 21 日)

山口県医療費適正化計画、中間評価、中間評価骨子(案)について協議した。(弘山)

11 第 74 回山口県医療審議会医療法人部会

(12 月 21 日)

医療法人設立登記等完了状況について報告があり、次いで医療法人の設立・解散認可について審議した。(木下)

12 中国地方社会保険医療協議会山口部会

(12 月 22 日)

医科は 0 件であった。(小田)

13 新年互礼会関係団体打合会 (12 月 24 日)

1 月 8 日(土)開催する新年互礼会の進行・業務分担等について確認を行った。
(事務局参事)

14 山口県母子保健対策協議会新生児聴覚検査専門委員会 (12 月 24 日)

平成 21 年度新生児聴覚検査実施状況等の報告があった。新生児聴覚検査に係る支援体制等の今後の体制について協議した。(濱本・藤野)

15 産業医研修会・自賠責保険研修会 (12 月 25 日)

特別講演「職場の健康管理」(山口労災病院副院長：矢賀健先生) 及び講演「自賠責保険のしくみ」(損害保険料率算出機構山口自賠責損害調査事務所：角田豊所長) が開催された。参加者 44 名。(萬)

16 第 4 回山口県麻しん対策会議 (1 月 6 日)

麻しんの発生状況、予防接種状況について報告があった。第 3 期、第 4 期の麻しんの予防接種の促進・啓発や予防接種率の情報提供などについて協議した。
(濱本・茶川)

17 会員の入退会異動

入会 2 件、退会 4 件、異動 10 件〔 1 月 1 日現在会員数：1 号 1,319 名、2 号 944 名、3 号 430 名、合計 2,693 名〕

18 県内郡市医師会間の異動手続きについて

日医担当常任理事から、異動手続きに用いる新様式導入の是非に係る調査結果の報告があり、「導入できる」県が僅少であったため、今回は見送るという結論になった旨の通知があり、報告した。(杉山)

19 会員神田博先生の航空事故死に伴う対応について

事故の概要、県医師会の対応等について経過を報告した。(杉山)

20 会報記事掲載予定表

1月の広報委員会開催日が理事会開催後(8日)であるため、2月号・3月号・4月号記事掲載予定を示し、執筆者等について確認した。(田中義)

互助会理事会 第12回

1 傷病見舞金支給申請について

1件について協議、承認。